

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

若い世代には高齢者施設と認識している人もいる。高齢者は比較的用户が多く、地域等について情報提供をしてくれるが、地域の子育て世代はケアプラザを知らない人が多く、埋もれた地域課題も多くある。コロナ感染症の状況を踏まえ、SNSやLINE等のツールや、チラシ等のペーパーを上手に利用し地域住民への周知、理解を進めていきたい。ハートページ中部版、旭区元気づくりマップ、徘徊SOSネットワークシステム等の公的資源はリスト化されているが、地域住民主体のインフォーマル支援は地域資源リスト化されていないものがある。担い手不足という地域課題を地域の方と共通の認識としている。総合相談や民生委員などの地域住民を通じて把握した対象者に対し、受診や、必要な介護保険サービスの利用を迅速に行えるよう働きかけている。支援対象者の拒否が強い場合等対応に苦慮することがある。エリア内での消費者被害も数件あるが、ケアプラザへの相談件数自体は少ない状態。ケアプラザとして今後ともサロン・昼食会等にて啓発活動の必要がある。横浜市消費生活総合センター等の連絡先、対応内容の提示の継続も必要と考えている。また、認知症の人・家族・地域住民が、ともに地域の中で安心して生活することができるよう支援していく。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

- ケアプラザの機能や役割、存在を知ってもらう為、広報誌、LINE等の情報発信ツール、自主事業などで周知する。
- 複合的な課題を抱えるケースについて、CP内の対応チームでの情報の共有、話し合いの場を持つ。各職種の視点から、多角的に課題をとらえ、解決に取り組んでいく。
- 担当者会議や電話相談の際にケアマネジャーには地域の民生委員を伝え、年1回民生委員とケアマネジャーとの懇談会で顔合わせを行う。  
地域ケア会議では、積極的に地域住民を交え課題を共有し、目指すべき姿の共有を図っていく。
- 月1回の出張相談会の継続、リーフレット・広報誌を活用し普及・啓発の継続する。  
ニーズ把握の為総合相談票の集計を継続する。
- 様々な地域活動を行う団体や地域住民に積極的に働きかけ、地域ケア会議等で課題を共有し、目指すべき姿の共有を図っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

○誰も権利を守られた暮らしの実現に向けて出張相談会等を計画するも、新型コロナウイルスの影響で出張相談会場が使用できず行えなかった。広報誌を活用し、普及啓発活動を実施した。成年後見制度等のセミナーに関しては、4CP(上白根、白根、ひかりが丘、今宿西)共催、ZOOM配信を使用し講座をリアルタイム配信で実施。多数の参加者があり、幅広い年代への普及啓発活動ができました。  
セミナー終了後相談会も実施し、個々の困り事への対応も行うことができました。  
○場所を問わない参加場所の実現に向けて、コロナ感染症予防としてLINEを用いて、子どもから高齢者まで幅広い世代に周知することができました。新規のLINE登録者の増加、すぐに反響があるなどの成果を得ることが出来ました。また、ZOOM配信を使用した自主事業も開催し、利用者が自宅で参加できる、どこでも参加できることが出来ました。  
○問題解決に向けた地域での話し合いの場の実現に向けて、生活支援コーディネーターと所長が月1回の民児協定例会に出席しました。ケアプラザの活動状況および区内での福祉に関する取り組みなど情報提供を行いました。包括ケア会議として、民生委員とケアマネジャーの懇談会を2回実施。高齢者が住み慣れた自宅で、自分らしく暮らせるよう地域のネットワーク作りを目的に話し合いを実施。支援の方向性を統一することが互いに明確になり、問題解決に向けた足掛かりができました。また、居宅介護支援事業所や地域の方向けに、今宿地区限定のインフォーマルサービスリスト「いきいき活動リスト」「お食事リスト」「サロンリスト」を作成。情報提供のツールとして、周知配布しました。  
○新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が解除されてから、顔が見える環境、つながりが増えてきました。自主事業や昼食会、ミーティング等の集まりに対しても、その時その時の状況に合った対策を相談実施しながら、安全に遂行できました。こうした生活環境が制約されている中で、地域住民、行政等との相談連携を図って実施できたこと、またこうした状況がだからこそICT機能を活用し、離れた場所でもつながりができました。これこそが、大きな成果といえます。

区からのコメント

・地域活動の状況をタイムリーに把握するため各団体のリストを作成し、関係機関や住民に広く周知をしたことで地域の方が活動に参加しやすい状況が作れたと思います。また、ケアプラザの機能や、各種事業、地域福祉保健計画の周知を、広報誌のみならずLINEなどを活用して情報発信されたことは、ケアプラザを知っていただきたい子育て世代へのアプローチとして特に有効と考えます。  
リストの効果的な活用や周知方法の充実などについて、コロナ禍だからこそその柔軟な発想で、さらなる工夫や検討により実践を継続して行ってください。  
・コロナ禍にあって集合形式の事業や活動が制限される中でも、地域の4包括と合同でICTを用いた権利擁護の講演会を開催するなど、開催方法の工夫されています。また、感染状況を踏まえながら、包括レベル地域ケア会議として、「民生委員とケアマネジャー懇談会」を開催し、地域や個別支援の課題を共有できたことはとても有意義でした。今後も継続した支援をお願いします。

# 令和3年度横浜市今宿西地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	『地域ケアプラザ業務連携指針・公正・中立性の確保』に基づき、対応します。毎年度の初めに、法人内のケアプラザ合同研修会の中で、法人職員は常に公正中立な施設運営に努めなければならないことを明示している「法人職員倫理規定」の再確認を行います。	法定の施設運営点検実施を遵守すると共に、毎日閉館時間内に職員が館内点検を行い、異常を確認します。事故発生時(軽微な物含む)には、職員全員に周知、速やかに関係機関に報告し、再発防止策を検討・実施します。個人情報に関しては、全職員に対して、年1回以上の研修を実施し、また職員入職時の際にも、研修を実施していきます。
実績	各部門とも、利用者様やご家族に紙面を用いて選択肢を提示し、利用者様やご家族に選択頂くことを行った。また、コロナ禍を鑑みて、「法人職員倫理規定」に関する研修は、書面にて実施し、職員に再確認の徹底を行った。	法人として特に車両事故防止に取り組むべく、拠点横断プロジェクトを運用し、その一環として車両事故防止研修を全職員を対象として実施した。個人情報についても、法人全体のICT化取組の中で情報資産の整理を行うと共に、職員全体に動画研修及び効果測定を行った。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	専門職が各々の専門性を発揮し、地域で住み続けやすいよう介護保険・インフォーマルサービスを組み合わせ、ケアプラン立案を進めます。	適切なケアマネジメントを行い、課題や必要な支援を把握し、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう支援します。
利用料金・実費負担		
職員体制	主任介護支援専門員、社会福祉士、看護師、各1名	主任介護支援専門員1名、介護支援専門員4名
契約者数	13名	146名

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市今宿西地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,515,812		17,515,812	17,041,812	474,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	141,400	△ 141,400	
雑入	0	0	0	19,362	△ 19,362	
印刷代			0	3,724	△ 3,724	
自動販売機手数料			0	15,638	△ 15,638	
受入研修費収益			0		0	
その他			0		0	
収入合計	17,515,812	0	17,515,812	17,202,574	313,238	

支出の部

2,054,573

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,893,481	0	12,893,481	12,251,852	641,629	
本俸	9,106,666		9,106,666	8,851,220	255,446	
社会保険料	1,178,464		1,178,464	1,099,935	78,529	
手当計	2,335,010		2,335,010	2,058,364	276,646	
健康診断費	108,305		108,305	86,840	21,465	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	108,305		108,305	101,894	6,411	
その他	56,731		56,731	53,599	3,132	
事務費	678,858	0	678,858	2,028,263	△ 1,349,405	
旅費	10,000		10,000	16,239	△ 6,239	
消耗品費	141,858		141,858	496,959	△ 355,101	
会議賄い費	5,000		5,000	27,000	△ 22,000	
印刷製本費	80,000		80,000	141,195	△ 61,195	
通信費	120,000		120,000	285,839	△ 165,839	
使用料及び賃借料	0	0	0	26,310	△ 26,310	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	15,750	△ 15,750	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	38,268	△ 38,268	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	38,367	△ 13,367	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料			0	0	0	
リース料	30,000		30,000	13,740	16,260	
手数料			0	0	0	
地域協力費	12,000		12,000	22,045	△ 10,045	
その他	250,000		250,000	922,301	△ 672,301	
事業費	1,099,175	0	1,099,175	263,042	836,133	
運営協議会経費	42,000		42,000	10,269	31,731	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,057,175		1,057,175	252,773	804,402	
その他			0	0	0	
管理費	1,080,950	0	1,080,950	1,639,201	△ 558,251	
光熱水費	467,950		467,950	877,565	△ 409,615	
清掃費	100,000		100,000	157,449	△ 57,449	
機械警備費	75,000		75,000	77,063	△ 2,063	
設備保全費	338,000	0	338,000	527,124	△ 189,124	
空調衛生設備保守	70,000		70,000	79,783	△ 9,783	
消防設備保守	30,000		30,000	18,889	11,111	
電気設備保守	220,000		220,000	203,113	16,887	
害虫駆除清掃保守	18,000		18,000	24,177	△ 6,177	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	201,162	△ 201,162	
共益費			0	0	0	
その他	100,000		100,000	0	100,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
公租公課	1,289,348	0	1,289,348	1,225,185	64,163	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,289,348		1,289,348	1,225,185	64,163	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	17,515,812	0	17,515,812	17,407,543	108,269	
差引	0	0	0	△ 204,969	204,969	

自主事業費 収入	0	0	0	141,400	△ 141,400	
自主事業費 支出	1,057,175	0	1,057,175	252,773	804,402	
自主事業 収支	△ 1,057,175	0	△ 1,057,175	△ 111,373	△ 945,802	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	15,638	△ 15,638	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	5,078	△ 5,078	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市今宿西地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,662,494		22,662,494	21,342,626	1,319,868	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	15,637	△ 15,637	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	15,637	△ 15,637	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	28,611,494	0	28,611,494	27,307,263	1,304,231	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,575,735	0	24,575,735	21,202,240	3,373,495	
本俸	13,610,042		13,610,042	11,676,390	1,933,652	
社会保険料	3,236,624		3,236,624	2,727,350	509,274	
手当計	7,028,660		7,028,660	6,227,021	801,639	
健康診断費	63,897		63,897	30,634	33,263	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	410,415		410,415	348,341	62,074	
その他	226,097		226,097	192,504	33,593	
事務費	1,364,114	0	1,364,114	1,466,627	△ 102,513	
旅費	105,000		105,000	101,357	3,643	
消耗品費	12,000		12,000	27,045	△ 15,045	
会議賄い費	20,000		20,000	27,000	△ 7,000	
印刷製本費	140,000		140,000	141,195	△ 1,195	
通信費	250,000		250,000	248,569	1,431	
使用料及び賃借料	0	0	0	26,310	△ 26,310	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	15,750	△ 15,750	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	38,367	△ 8,367	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費	20,000		20,000	20,090	△ 90	
その他	787,114		787,114	836,694	△ 49,580	
事業費	1,707,796	0	1,707,796	631,016	1,076,780	
協力医	630,000		630,000	336,000	294,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	608,796		608,796	46,070	562,726	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	118,747	35,253	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	130,199	184,801	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	837,849	0	837,849	435,727	402,122	
光熱水費	380,349		380,349	233,276	147,073	
清掃費	75,000		75,000	41,853	33,147	
機械警備費	55,000		55,000	20,484	34,516	
設備保全費	267,500	0	267,500	140,114	127,386	
空調衛生設備保守	45,000		45,000	21,207	23,793	
消防設備保守	25,000		25,000	5,020	19,980	
電気設備保守	185,000		185,000	53,990	131,010	
害虫駆除清掃保守	12,500		12,500	6,426	6,074	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	53,471	△ 53,471	
共益費			0		0	
その他	60,000		60,000		60,000	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	28,611,494	0	28,611,494	23,735,610	4,875,884	
差引	0	0	0	3,571,653	△ 3,571,653	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,077,796	0	1,077,796	295,016	782,780	
自主事業 収支	△ 1,077,796	0	△ 1,077,796	△ 295,016	△ 782,780	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	15,637	△ 15,637	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	5,077	△ 5,077	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。



令和3年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業    4: 共催 (1と2)    5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3)    7: 共催 (1と2と3)		<b>■ 事業の性質</b> 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者 7: その他	
--	--	---	--	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	そろばん	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の小学生に、「そろばん」を気軽に体験する機会を設け、放課後の青少年育成の機会を作ること。	4: 子ども・青少年		・地域の子ども向けのそろばん ・年24回開催 ・毎月第2・4水曜日の15:00～17:00 ・点数つけボランティアあり ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	16	254
2	タイ式ヨガ	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の女性が、ヨガの運動を通してリフレッシュできる時間を提供する。ヨガ教室参加をきっかけに、子育て広場事業への参加につなげる。また、未就園児連れ参加OKとして、ボランティアスタッフの見守りを行い、ケアプラザ登録ボランティアスタッフの活動の場を生み出す。	5: 地域		・地域の子育て世代向けのタイ式ヨガ ・年24回開催 ・毎月第1・3火曜日の10:00～11:15 ・子どもの見守りボランティアあり ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
3	囲碁将棋サロン・キッズ	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	囲碁・将棋を通じて、地域の方々の脳トレ、参加者たちの交流、仲間作りの場や地域の小学生と、地域の大人との世代交流を行う。	5: 地域		・地域対象の囲碁・将棋サロン+教室 ・年24回開催 ・毎月第1水曜日の13:00～16:30 ・子ども達は放課後余暇として15:00～ ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
4	ミュージックサロン	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の外出の機会を増やし、参加者同士の交流、仲間づくりの場とする。	1: 高齢者		・地域向けの歌声サロン ・年12回開催 ・毎月第1金曜日の10:00～11:45 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	3	83
5	子育て広場びよんびよん	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の方のフリースペースとして、新しいお友達作り、情報交換の場とする。また、先輩ママがボランティアとして携わることで悩み相談の場とする。	5: 地域		・地域の子育て世代向けの親子サロン ・年24回開催 ・毎月第1月曜日の10:00～14:00 ・子どもの見守りボランティアあり ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	1	14
6	今宿地区中学生ボランティア活動	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ボランティア活動への参加を通して、中学生の健全な育成につなげる。また、地域と中学生との交流の機会を提供し、自分の住む地域に対しての関心を高める。活動の場として「かたびら珈琲」を中学生中心に開催。	4: 子ども・青少年		・今宿地区対象 ・今宿地区内の自治会・町内会、各種団体対象 ・地域のイベントに応じ定期・不定期で活動依頼があったイベントが対象 ・今宿地区民児協・地区社協と共催 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	7	65
7	シング・ア・ソング	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	精神障がいの方々が集える場所を作ると共に、そのサロンを運営するボランティアを育成することで、地域住民の精神障がいの方々に対する理解啓発を行う	2: 障害児・者		・精神障がい者対象のサロン ・講師の伴奏で歌と一緒に歌う ・年12回開催 ・毎月第4金曜日の14:30～16:00 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	8	24
8	音楽喫茶Zio	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢の男性のひきこもり対策として開始。「お茶を飲みながらレコード鑑賞すること」を外出の目的としていただくことで、高齢の男性の外出の機会を確保する。その後、高齢男性に関わらず、老若男女などでも参加できる交流の場に。また、運営ボランティアを育成する。	5: 地域		・地域の方対象の音楽鑑賞サロン ・年12回開催 ・毎月第4水曜日の13:30～16:00 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
9	今宿西オープンカフェ	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域ケアプラザをもっと身近に感じて貰い、利用していただき、ケアプラザの機能を知ってもらう。ボランティア活動の場の拡大。	5: 地域		・地域の方対象のお茶のみサロン ・会場はケアプラザ1Fエントランス ・年48回開催 ・毎月第1・2・3・4水曜日の13:30～16:00 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
10	よこはまシニアボランティアポイント登録講習会	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の65歳以上の方にボランティアを行うきっかけを作り、また、すでにボランティアをされている方には継続的にボランティアをするためのきっかけ作りや地域でのボランティア仲間作りを進める。	1: 高齢者		・地域対象のボランティア講習会 ・年24回開催予定 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
11	登録団体会	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	登録団体の交流とケアプラザを知ってもらい正しく利用してもらう機会とする。また、登録団体が利用するにあたっての要望等を聞く機会を設ける。	7: その他		・登録団体対象の説明交流会 ・年1回開催 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
12	楽しく英会話	平成28年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	・英語を通して地域の交流を図る。 ・高齢者、未就園児とその親を対象に英語のある環境を作り、多世代交流を行えるイベントを開催する。	5: 地域		・地域対象の英会話 ・年24回開催 ・毎月第2・4水曜日の10:00～11:45 ・大人向け・親子向けの2教室 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
13	みんなで一緒にリトミック	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子ともに参加できるリトミックとして、親子のふれあいを深め、また新しいお友達作り、交流の場を提供すること。	4: 子ども・青少年		・地域の子育て世代向けの親子リトミック ・年24回開催 ・毎月第1・3火曜日の10:00～11:00 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
14	キッズダンス「ワンステップ」	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	幼稚園又は保育園に通う園児の放課後活動として実施。キッズダンスを通して青少年の健全育成を推進すると共に、保護者の交流を図る。	4: 子ども・青少年		・地域の4歳～6歳までの子供対象のダンス ・年12回開催 ・毎月第1・3水曜日の15:15～16:15 全6回でダンスを覚えて、最終回にディナーと保護者の前で発表する。 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	20	166

<b>■ 事業</b> 1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業    4: 共催 (1と2)    5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3)    7: 共催 (1と2と3)	<b>■ 事業の性質</b> 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者 7: その他
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	今宿西ケアプラザ祭	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・地域住民の方にケアプラザを知っていただき、福祉保健活動を広げる機会を作る。自主活動団体の日頃の活動成果を発表する場の提供。中学生ボランティアの活動の場を提供するとともに、地域の方と交流をする機会の提供。	5: 地域		・年2回開催 ・8月、3月 ・地域のボランティアの方が販売を行う。 ・学生ボランティアが販売等を行う。 ・登録団体の成果の披露として発表。 ・子供用に引きのフースを作る。 ・障害者作業所の販売を行う。 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
16	ボランティア感謝会	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザの事業に協力していただいているボランティアの方々の労をねぎらうと共に、他のボランティア活動者と交流の機会を設けることで、今後の活動の励みとしていただく。	7: その他		・年1回開催 ・9月 ケアプラザから日頃のボランティア活動への感謝を伝え、フッフスタイルで食べ物を選んでもらう。レクリエーションでケアプラザ利用団体に練習の成果を披露してもらおう。 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
17	ふれあいウォーク	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・地域・区域を越えたCP間の交流の促進と情報交換 ・歩く(ウォーキング)事で健康づくりを意識し、高齢者の引きこもり防止と区域を越えた参加者同士の交流 ・知られざる横浜を知り、歴史に触れる機会とする	5: 地域		年1回、神奈川県内の名所等を健康づくり、仲間づくりの為、ウォーキングを行う。 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
18	すこやかヨガ	平成31年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ヨガに興味があるが若い人に交じてヨガをする事に抵抗がある方向けに、シニアの方の資格を持つ講師が無理なくヨガをすることを教える。 新しい活動で仲間づくりのきっかけをつくる。	1: 高齢者		・年24回開催 ・毎月第1・3月曜日の10:00~11:45シニアヨガの資格を持つ講師がプログラムを考え、指導する。 比較的若い世代も取り込み、世代間交流・仲間づくりを図るとともに、健康づくりの一環としてヨガをする。 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
19	みんなで楽しむ！クリスマスコンサート	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	活動サークルや自主事業参加者に発表の機会を提供する。 地域の方に楽しい音楽の時間を提供し、地域の方にケアプラザを知ってもらう。 地域住民の交流機会の創出。 大勢でのクリスマスの雰囲気味わってもらう。	5: 地域		・年1回開催 ・12月 1部・横浜旭陵高校吹奏楽部 演奏 2部・サークル+自主事業 発表 3部・サークル 発表 4部・皆さんで歌いましょう ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
20	登録団体発表会	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	登録団体の交流と日頃の活動の成果を報告する場の提供。地域の方に登録団体を知ってもらい、参加などを促す。	5: 地域		・年1回開催 ・1月 登録団体の中から約8団体に活動の報告を兼ねた発表会を開催。 ・発表時間は入場から退場まで準備含めて20分間 ・発表と発表の間に5分の入れ替え・トイレ休憩 ・合計8団体の発表。 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	0	0
21	書初め教室	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の小学生に書道にふれる機会を提供するとともに、書道サークルのボランティアの機会を提供する。	1: 高齢者		・年1回開催 ・12月 書道ボランティアグループの皆さんに小学3年生~6年生までの児童に時間差で書初めを教える。 一番良い出来のものは自宅に持って帰り、2番目に良いものをケアプラザに掲示する。 また、5・6年生の中から早く終わった児童にケアプラザ玄関用の「賀詞」を書いてもらう。 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	1	5
22	プラット西ケア(介護者の集い)	平成27年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	日常の介護者のお話を参加者全員で傾聴し、介護についての悩み等を独りで抱え込まないように適切なアドバイスやレスパイトの場となるよう実施。	5: 地域		・認知症当事者、介護者、興味のある方対象 ・年5回開催予定 ・偶数月13:30~14:30	3	7
23	認知症カフェ『ふくちゃん』	平成29年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	・認知症の人や家族、地域の人も、誰もが気軽に参加できて、居心地がよく安心できる場を作る為ポッチャを利用。 ・参加している人同士が、つながり、互いに理解を深めることができる場を作る。	5: 地域		・認知症当事者、介護者、地域住民、専門職等対象 ・不定期開催予定 ・見守り等ボランティアあり	0	0
24	認知症サポーター養成講座	平成24年度	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	安心、安全なまちづくりの一環として、認知症になっても、住み慣れた地域で生活出来るよう、認知症に対する正しい知識を習得して頂くと共に、地域ケアプラザ・包括支援センターが身近にあることを周知する。	5: 地域		・地域対象(多世代) ・年1回以上開催予定	0	0
25	成年後見事業	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	元氣なうちに住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、後見等の講座を受け今後に備えていただく。	5: 地域		・地域対象(多世代) ・年1回開催予定	2	29
26	旭区エンディングノート活用講座(4地域ケアプラザ合同)	平成29年度	3: 地域包括支援センター運営事業	2: 優先的に取り組み	「人生最期まで自立して楽しんで暮らしたい」「これから介護が必要になった時にはどうなるのか心配」「家族に自分の希望や大切にしていることを伝えたい」等それぞれが大切にしたいことや希望を表現して伝えていける。	5: 地域		・地域対象(多世代) ・年1回開催予定	1	67

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	介護予防サロンわかば	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・高齢者が介護予防の知識と実技を学ぶ機会を得、継続的に介護予防の活動に取り組むことが出来る。 ・交流の場として知人・友人作りに活用できる。	1：高齢者		・年7回開催予定。 ・ロコモ予防・口腔機能向上・低栄養予防・ハマトレ指導を行う。	6	96
28	介護予防サロンわかば出張版	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザに通いづらいエリアの住民が、通いやすい町内会等で介護予防に関するサロンを開催することで、介護予防の知識と実技を学ぶ機会を得、継続的に介護予防の活動に取り組むことが出来る。	1：高齢者		・年4回開催予定。 ・地域の町内会館やコミュニティハウスで実施。	2	37
29	認知症サロンおれんじ	平成31年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・高齢者が認知症予防の知識と実技を学び、主体的・継続的に認知症を予防することができる。	1：高齢者		・年3回開催予定。 ・初回としてCP協力医による認知症予防の講座を開催。2回目からは実際の予防行動に関する講座を開催する。	2	22
30	カブトムシさしあげます	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方から子供たちにカブトムシの幼虫を寄付したいという事で、カブトムシの幼虫を地域の子供に配り、子育て世代にケアプラザを知ってもらう。	5：地域		ケアプラザエントランス外に特設ブースを作り、1家族2匹まで配布。 生体の為、返却防止で保護者同伴のみ対応。 持ち帰り用に入れ物を持参していただき、幼虫を渡す。 配れる幼虫の数が未定の為、無くなり次第終了の先着とする。	1	28
31	本格演劇で学ぶ、特殊詐欺	令和3年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域の方向けに特殊詐欺防犯啓発として、地域包括支援センターと共催で劇団の方を招き、観劇しながら特殊詐欺について学ぶ。	1：高齢者		9月25日（土）14:00～15:00 オープニング・頭の体操～防犯演劇「ブルーチェイサー～自分の力で特殊詐欺から身を守る為に～」～特殊詐欺クイズ・啓発ソング	1	18
32	ステップビート	令和3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	コロナウイルス拡大防止の為、いろいろと自粛を求められるなか、子供たちの健康の為、密にならないように配慮してダンスのできる時間の提供と仲間づくり。キッズダンスを通して青少年の健全育成を推進すると共に、保護者の交流を図る。	4：子ども・青少年		令和3年12月に単発で開催し、参加者のニーズ等を検証する。 令和4年1月～3月までの2・4週水曜日 15:15～16:15 マスクをしてでも可能な軽めのダンスを行い、コロナ禍でも出来るダンスレッスンを行う。	2	30
33	迎春飾り	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・コロナ禍で自粛生活をしている中でも、正月飾り作りを通して地域の交流を図る。 ※緊急事態宣言等の場合、材料の関係で延期で対応する。	5：地域		2021年12月24日（金）10:00～11:30 講師が材料をキットにして用意して、作り方を見せながら、個々に作成を行う。 ※緊急事態宣言等で講座が延期した場合でも開催出来る様に、材料やデザインを講師に考えてもらっています。 講師の方で専用のハサミ等用意をする。 去年の壁掛けタイプではなく、3月位まで飾れる置きタイプの飾りに変更。早い方で1時間程度で完成するので、完成品を画像に納めたら、密を避けるために、随時帰宅してもらおう。	1	8
34	今宿版 インフォーマルサービス・リスト	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域資源を知ってもらう手段として、主任ケアマネジャーと協働して地域のインフォーマルサービスの情報を冊子にする。またケアプランにインフォーマルサービスを位置づけるためのツールとして提供。	5：地域		広報紙に掲載し、区役所・区社協・事業所・各種団体やサークルへ配付。 今後年1回の情報更新作業を行っていくとともに、内容についても改善していく。	0	0
35	旭区食事サービス連絡会・冊子作成	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動困難に置かれている食事サービス団体が多くあると把握。連絡会を開催したが、小規模であったため意見交換が不十分であった。 そのため区内36団体の活動を掲載し、活動情報を共有するため、冊子を作成・配付した。	5：地域		単年事業。 旭区生活支援コーディネーター連絡会が発行。	0	0
36	民生ケアマネ懇談会	令和3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	担当者会議や電話相談の際にケアマネジャーには地域の民生委員を伝え、年1回民生委員とケアマネジャーとの懇談会で顔合わせを行う。課題を共有し、目指すべき姿の共有を図る。	1：高齢者		コロナ禍で2回に分散して開催。 民生委員23名、ケアマネジャー13名、区役所2名、区社協1名が参加。	2	40
37	手話ダンス	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	パラスポーツの普及で障がいへの理解、興味があるなか、小学生でも参加出来る手話ダンスを通して福祉の理念を学ぶ機会を図る。	4：子ども・青少年		・地域の子ども向けに福祉、障がい理解につながる手話ダンスを企画 1月～1月1回開催 ・毎月第2土曜日 ※コロナの状況で中止または内容変更あり。	1	5
38	旭区ちよこっつボランティア連絡会	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	生活支援ボランティアの研修と情報共有を通して、ネットワーク作りの機会となるよう企画。	5：地域		単年事業。 旭区生活支援コーディネーター連絡会で開催	1	31